

# あけびだより

No. 170

2018年12月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>

平成30年12月



絵画教室

木村美貴子 氏

先日放映されたNHKスペシャル「シリーズ100年時代を生きる」興味を持って見られた方も多いのではないのでしょうか。考えさせられることばかりでした。

1回目は『終(つい)の住処(すみか)』について。深刻な施設不足が懸念される中、切り札として登場したのが「サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)」。国は多額の補助金を投じ民間企業の参入を促してきた。ところが現場では認知症の高齢者の急増などで思わぬ事態が起きている。

2回目は『終末期医療』について。これまで国は社会保障費の抑制を図るため、高齢者の最期を支える場所を「病院」から「自宅」へと方針転換。ところがいま、看取りの段階になって病院に運ばれ、そのまま延命医療を長期間受け続けるという事態が頻発している。最先端の医療設備が整う救命救急センターでは、80歳以上の高齢者が次々と運び込まれてベッドが満床になることも。家族は、意識が戻らないまま横たわる親の姿を見て「こんなはずではなかった」と悔いる。患者の人生の最期に、医療はどう寄り添えばいいのか、現場で始まっている「延命中止」の取り組みを通して考えていました。

先日“あけび”でも初めての看取りがあり、その経験は訪問看護ステーションから詳しく報告しましたが、パーキンソン病は進行すると高い率で認知症状が出る疾患です。話をするのも困難になります。お元気な方も含めて、家族や施設の方等と「ご自分はどこでどの様に終末期を迎えたいのか、限られた時間を大切な人とどう過ごしたいのか」等、話あって共有して頂きたいと思います。

広島に住む、患者仲間から、「あなたは終活についてはどの様に思ってるの?」とメールがありました。「私は自分の終末期を考えたから『あけびの里』があるのよ」と言ってちょっと考えてしまったのでした。「里」に入居までは計画をしてきましたが、その後の生き方については迷いがあったのです。「里」を終の棲家と考えているのなら終末期の医療をしっかりと示しておかなければいけないでしょう。

人間は、いつかは終末を迎えるわけですから、尊厳のある死、人間らしく死にたいと思うのは、当然だと思います。健康な時にはあまり考えないものですが、いつかは自分の生命が終わる時がくる。その時に、穏やかな終末を迎えたいと願うものです。そのためには、しっかり自分の意思を残しておくことが大事だと思います。

この記事が皆さんが終末期を迎えるにあたっての考えるきっかけになるといいですね

## 認定特定非営利活動法人あけび

認定NPO法人あけび 事務所

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

グループリビングあけびの里

TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

訪問看護ステーションあけび

TEL 079-262-6708 FAX 079-262-6703

訪問介護ステーションあけび

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

Mail: [day@akebi.or.jp](mailto:day@akebi.or.jp)

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

TEL079-280-6931 FAX079-280-6932

Mail: [akebi-no-mi@akebi.or.jp](mailto:akebi-no-mi@akebi.or.jp)

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL079-284-0055 FAX079-284-0056

Mail: [akebi-no-wa@akebi.or.jp](mailto:akebi-no-wa@akebi.or.jp)

# あけびの実

# お誕生日会

誕生日会はフラダンスの皆さんにダンスとウクレレを披露して頂きました。総勢13名の皆さんにハワイへ連れて行ってもらったような素敵な時間を過ごしました。「よかった～楽しかった」との声で一杯でした



昨年利用者さんにいただいた皇帝ダリアが今年花を咲かせました。



## 実の風景



新しく手指運動にビー玉ゲームを新しく導入しました。お得意の職員手作りです!単純な作業ですが、しっかり頭を使います。



9月から月初めに前月どんなことをしたか、他の曜日にどんな方が来られているのかを写真を貼り1枚の紙面にしてみました。「この人だれ?こんなことしてるやあ」と色んな感想を聞くことができました。



糸巻ゲームです。毛糸を早く巻いた方が勝ちという簡単なことですが、燃えます



山本きみ子氏



脳トレのあとの少しの時間にトランプやゲームをしています。身体を使い頭を使い、そして時々笑い声があけびに響いています。楽しい一日の始まりですね。



背中に文字を書くルーゲームをしました。必死に書いていますが、最初に書いた字が「くま」なのに最後は「かに」という不思議な終わり方をしました。



銀杏を頂き、むく作業です。お昼には銀杏入りの炊き込みみご飯になりました。



来年の年賀状を書きました。いのしや誰かへのメッセージ等、それぞれ誰かの顔を思い出して書いておられました

# あけびの輪

# お出かけ



御津に咲いているコスモス畑は  
今一番の見ごろでした



穏やかな日差しを  
あびながら市の池  
公園や名古屋山に紅  
葉を見に行きました。



田中千満氏



## 柿とり

高嶋さんのお宅で柿がいっぱいになっているから取りに来てくださいと言われ、男性の利用者さんと柿とりに行きました。ダンボール箱いっぱいの柿をいただきました。ありがとうございます。



# お誕生日会



## 詩吟

1年以上にわたり詩吟を行いました。大河さんの奥さんの足が悪くされ、歩きにくくなれば今回で詩吟をもって終わりにしたと言ってこられました。今まで教えていただいたすべての詩吟をみんなで吟じて終わりました。本当に長い間お世話になりました。



今回の誕生日会は、ビンゴゲームの後全員の利用者さんに手作りケーキを作っていました。上に乗っているピングが時間とともにずり落ちたりしてそれが面白く、楽しくいただきました。



## 輪の風景



菊池武明氏



## グループリビングあけびの里

### 訪問看護ステーションあけび

### 訪問介護ステーションあけび



#### <実習生の受け入れ>

訪問看護ステーションあけびでは、10月29日～11月7日まで、看護師育成の協力の為、獨協大学の看護実習生を2名受け入れました。訪問看護の同行以外でも、あけびの里では昼食を共にしたり、デイサービスも行かせて頂き、パーキンソン患者様とたくさん関わりを持って頂きました。受け持ち患者様(パーキンソン患者様)の一日の体の変動も分かり、貴重な体験が出来よかったですと言われています。お世話になりました利用者様、ご家族様ご協力有難うございました。お二人とも礼儀正しく、勉強熱心なお嬢さんで将来が楽しみです。これから厳しい実習を乗り越え国家試験頑張ってください。臨床経験を積んで、10年後…20年後…あけびに帰ってきてくれたらうれしいな(笑)

11月は学習月間でした。訪着に実習生の受け入れを皮切りに、大阪市立大学建築科の学生が、卒論テーマにパーキンソンを取り上げたり、藍野大学の助教が、研究の為に来られたりと忙しい月でした。パーキンソン病のフロ(?)としてのあけびにとっても職員全体のスキルを挙げて行くために、嚥下と便秘について2回の研修を取り組みました。また、あけびだよりでお知らせいたします。



#### <嚥下研修会>

11月11日(日)「パーキンソン病患者の食べる事に関する知識」と題し言語聴覚士の杉下先生に職員への勉強会をして頂きました。講義後はとてもたくさんの質問が飛び交い、とても有効な時間でした。先生も基本や誤嚥リスクの話もされましたが、「おいしく食べる事が一番」と言われ「あけびの食事はおいしい!」とお褒め頂いたので、おいしさそのままに、食べやすいような工夫や介助を頑張ります

11/11の嚥下指導講習にて食後の静養について指摘がありました。姿勢矯正をする目的で食後に背中を伸ばすことを推奨してきましたが、食事後すぐに体をフラットにすると胃酸が上がり、それを誤嚥するリスクがあるとの事。角度を付けて頭を上げて静養することで防げるようです。次の日から実行しました。利用者さんの中にはゆっくりとリラックスできたとの声も聞きました。やはり負担が少し減ってたんではないでしょうか(実)

#### お知らせ

##### 医療相談会

【日時】 12月24日 [月]

【場所】 あけびの輪 (284-0055)  
西播磨リハビリテーション病院  
水田英二 先生

##### 嚥下指導・相談会

【日時】 12月8日 [土]

【場所】 あけびの里 (262-6702)  
昼食を取りながら診ていただきます。  
申し込みが必要です。

#### <排便コントロール研修会>

11月22日(木) 白枝医院の白枝久和医師に来て頂き、便秘のお話をして頂きました。パーキンソン病患者様にとって便秘は大敵でありながら、お困りの方が多いですね。訪問看護やデイサービスでもたくさん相談頂き、試行錯誤して排便コントロールさせて頂いています。最近は副作用の少ないお薬も出ています、薬の調整の仕方も教えて頂きました。排便回数は3回/日～3回/週が正常範囲と言われていたので、それを目標にコントロールできたらと思います。詳しい内容は、またあけびだより載せたいと思います。

#### パーキンソン病友の会 兵庫県支部姫路ブロック

\*12月患者家族交流会 12月 5日(水) しあわせの村  
兵庫県の患者家族交流会に参加します。  
バスが出ますので一人でも多く参加して下さい  
\*1月患者家族交流会 1月 20日(日) 13:00～  
皆さん一緒にぜんざいでも作りませんか



#### 「卓球クラブ」12月の練習

12月11日(火)12月25日(火)  
場所：ルネス花北体育館  
持物：上靴・ラケット  
連絡は (280-6931)